

# 予防接種のこと 理解していますか？

予防接種は必要なものというの、わかっているけれども  
いよく分からないというママも多いのでは？

でも、子どもを病気から守ってあげるためにきちんと知って  
おきたいものです。

予防接種について渡部先生のお話を伺いました。



わたなべ小児科医院 院長  
渡部 礼二先生  
1973年金沢大学医学部卒。  
1988年わたなべ小児科医院開業。  
金沢市医師会理事。



## 予防接種の必要性

予防接種の目的は、乳幼児期にかかると死亡率が高く、合併症を起しやすいなど重篤な症状をもたらす病気から子どもを守る事です。予防接種を受けていれば、万が一病気になったとしても重症化や合併症を防ぎ、症状も軽くなります。また、人から人へ感染する病気の場合は、自分だけの問題にとどまりません。予防接種は、それらの病気の社会的な大流行を防ぐと言った役割もあります。実際に、病気の流行がない場合「予防接種」というとその「副反応」が気になる方も多いと思います。でも予防接種をして副反応が起こるケースはごく稀なので、副反応のリスクを心配するよりも病気にかかった場合のリスクのほうが大きいと考えられています。

予防接種は、制度が次々と変わるので戸惑われるお母様方も多いと思いますが、大切な我が子をまもるために常にアンテナを張って情報をキャッチし、予防できる病気を予防していきましょ。

## 最近耳にするHib(ヒブ)ワクチンって何ですか？

Hibとはヘモフィルス・インフルエンザ菌b型という細菌です。名前にインフルエンザという文字が入っていることから「インフルエンザウイルス」と同じ物？と誤解を受けそうですが、この菌は4歳以下の乳幼児に非常に重篤な細菌性髄膜炎を起こす菌として知られています。細菌性髄膜炎は、死亡率、後遺症を残す率の高い病気です。このため、4歳以下のお子さんには是非接種してほしい予防接種です。日本では、まだ定期的なワクチンとして認められていないので任意での接種になりますが、生後3ヶ月になったらかかりつけの小児科で接種を受けてください。また、接種回数は今の所6ヵ月以下は3回、7ヶ月～1歳未満は2回接種し、どちらもその1年後にもう1度、1歳以上～4歳以下は1回接種ということになります。ワクチンは、ようやく今年12月に生まれそうな情勢ですが、潤沢な供給は半年位後になると思われます。

## 日本脳炎の予防接種は現在どうなっているの？

平成17年に現在の日本脳炎ワクチンと副反応である急性散在性脳脊髄炎（ADEM）の因果関係があるとの判断が下されたことにより、現行の日本脳炎ワクチンの積極的勧奨を行わないように市町村に勧告が出されました。ただ、本人、保護者が希望すれば副作用について医師からの説明を受け同意書に署名をし接種する事が可能です。新ワクチンの実用化が遅れていること、昨年の日本脳炎発症事例の9件のうち2件が石川県で出ていることを考えても、基礎免疫をつけておくことが良いと思われます。接種を希望する場合には、接種対象年齢であれば公費で接種できます。お近くの保健センターにお問合せください。

接種対象年齢 Ⅰ期：生後6ヵ月～7歳半(7歳半未満)  
初回：3歳 2回接種  
追加：4歳  
Ⅱ期：小学4年(9歳～13歳未満)

# 予防接種 Q&A

## 予防接種の優先順位ってありますか？

お子さんが生まれた月、市町村の集団接種のスケジュールの関係もあり、一概に優先順位は決められないのが現状です。ただ、1歳になったらまずMR(はしか)の予防接種を第一に考え、スケジュールを組むとよいでしょう。自分で組むのが難しいという方は、かかりつけの小児科で相談するのも有効な方法です。予防接種を受けにいった際に、その次に何を受ければいいか相談するとよいでしょう。万が一受けそびれた場合も、かかりつけのお医者さんに相談すれば、次の接種時期を教えてくださいます。また、近くに小児科がない場合は、各市町村の保健所に問い合わせてもいいですね。その際は、母子手帳を忘れずに!!

## 複数回ある予防接種は全部受けないとだめですか？

三種混合などの予防接種は、決められた回数を受けて初めて免疫がつくようになっています。そのため、間隔にとらわれずに決まった回数を受けてください。なお、接種年齢がおしている、外国への長期出国等、医師が必要と認めた場合、予防接種の同時接種は法律でも認められていますが、実際はまだ制約があります。同時接種の場合は両腕に注射しますが、それにより副反応が増強する事はありません。予防接種の同時接種は、外国では日常的な接種方法で来院回数も少なくて住むのでお母さんの負担も軽減できます。予防接種の同時接種を実施している小児科もあるのでかかりつけの小児科の先生にきいてみるといいですね。

